

新型コロナウイルス感染症対策 「感染リスク」に備えた避難行動について

世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大する中、
避難所での「感染リスク」を避けるために、次のことをお願いいたします。

**「うつさない！うつらない！自らの命は自らが守る！」
一人一人の避難行動が、大切な人の命を救います。**

0. 災害への備え「3つの知る」 [始めに]

- いつ発生するのか分からない災害に備えるためには、「防災/災害情報」「災害リスク」「災害対応」について、事前に知っておく必要があります。
- 「知っている」ことで、ご自身やご家族の大切な命を守ることができます。

「防災メール・アプリ」

**防災
災害情報**

を知る

「防災講座・ハザードマップ」

災害リスク

を知る

「避難所・非常用持出品」

災害対応

を知る

- まずは、「防災メール/アプリの登録」
「自宅周辺のハザードマップの確認」
「自宅付近の避難所の確認」「非常用持出品の準備」から災害への備えを始めてください。

ハザードマップ/避難マニュアルは、
市ホームページや防災アプリで確認できます



その上で、避難所での「感染リスク」を避けるための避難行動をお願いします。

1. 感染予防物品の準備 [事前準備]

- マスク、体温計、石けん、消毒液、ウエットティッシュ、オーラルケア用品 (うがい薬等) など、感染予防に活用できる物品を準備してください。

※避難先・避難方法に応じた非常持出品を追加準備してください

(車中泊による避難の場合は、エコノミークラス症候群・熱中症等の対策用品を追加)

※別紙1「非常用持出品チェックリスト」を活用してください

2. 避難先・避難方法の検討

[避難前]

- 避難所が過密状態になることを防ぐため、「在宅避難」「車中泊による避難」「親戚・知人宅への避難」などを検討してください。
- 市が発表する「避難所開設情報」を適時確認してください。
- 3つの密「密閉/密集/密接」を避けるため、自分に適した避難計画を立てる。



※別紙2「避難計画フロー」を参考に、災害の種類に応じた避難計画を立ててください
※食糧・飲料水を受け取る場合を想定し、最寄りの避難所を確認してください（別紙3）
※避難所開設情報は、防災行政無線/防災メール・アプリ/市HP・SNS等で配信されます

3. 積極的な情報取得と情報提供

[避難前]

- 防災メール/アプリ等を活用し、積極的に「情報取得」してください。（別紙4）
- 情報取得が難しいご高齢のご家族の方への「情報提供」もお願いします。



ご家族とご自身の安全・安心のために、確認・登録をお願いします。



防災・災害情報の
伝達手段の
多重化・多様化
(※小型ラジオ)

+

地域住民
家族・友人からの
声かけ

(※逃げなきゃコール)

防災情報以外にも「新型コロナウイルス感染症対策情報」も適時配信しています

ご家族等が遠く住まわれている場合も、防災アプリ等で情報取得し、直接電話で伝える取り組みも推奨されています
(別紙5：逃げなきゃコール)

4. 体調管理と避難先の検討

[避難所入所時・避難所内]

- 体調が悪い場合は、可能な限り「在宅避難」「車中泊による避難」などの「避難所以外」への避難を検討してください。
- 避難所に入る前に、問診/検温を必ず受けてください。（別紙6）
- 避難所内では厚生労働省「接触確認アプリ」を利用してください。
- 発熱/咳/のどの痛みなどを感じる場合は、必ずスタッフに知らせてください。



接触確認アプリ

5. 感染予防の徹底

[避難所内]

- 手洗い/消毒/マスクの着用（就寝時も）/咳エチケットを徹底してください。
- 避難所内でも、「3つの密」を避けてください。
- お互いに2m以上の距離を空けてください。



密集回避

密接回避

密閉回避